

令和3年度使用中学校用教科書

選 定 資 料

国 語 編

令 和 2 年 6 月

愛 知 県 教 育 委 員 会

国語

教科書選定の基本的な考え方

○ 学習指導要領の目標で示された資質・能力の育成を図ることができること

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自ら高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
(「あいちの教育ビジョン2020」より)

選定資料（国語）作成の観点・着眼点

観 点	着 眼 点	
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。	
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。	
3 内 容 等	(1) 内容の選択	ア 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る学習活動と思考力・判断力・表現力等の育成を図る学習活動が配慮されているか。 イ 生徒の学びに向かう力を高めるよう、配慮されているか。 ウ 自然や四季に関する題材や生命を尊重し、他人を思いやるなどの道徳的心情を豊かにする題材等が取り上げられているか。
	(2) 内容の程度	ア 目指す資質・能力の育成を見通して、生徒の発達段階に応じた内容となっているか。 イ 他教科等や、実生活・実社会と関連付けられるような工夫がされているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。
	(3) 内容の構成	ア 学習目標・計画が立てやすい単元の構成になっているか。 イ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」が適切な分量で系統的に配列されているか。 ウ 情報の扱い方に関する題材や、我が国の言語文化に関する題材等が取り上げられているか。 エ 語彙指導や言語活動の創意工夫、読書指導の充実を図ることに配慮されているか。
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	ア 生徒の学びに向かう力を高めるような、適切な表記・表現がされているか。 イ 学習のねらい、学習の手引・練習・まとめの提示についての工夫がされているか。 ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表等が適切に関連付けられているか。	
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。 ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。	

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 「言葉の力」に身に付けさせたい資質・能力と学びの要点を明確に示し、思考力・判断力・表現力を育成できるよう工夫されている。 ア 「学びの扉」で言語活動の課題に触れ、基礎力を鍛えるために「学びを支える言葉の力」で補うよう工夫されている。
15 三 省 堂	ア 「学びの道しるべ」や「読み方を学ぼう」で学習過程と学習の視点を明確に示し、思考力・判断力・表現力を育成できるよう工夫されている。 ア グループディスカッションを系統的に配置し、人との関わりの中で伝え合う力を高めることができるよう工夫されている。
17 教 出	ア 「学びナビ」で、表現や読む学習での観点を明確にし、習得、活用を通し、思考力・判断力・表現力を育成できるよう工夫されている。 ア 古典教材や近代文学の単元を系統的に配置し、多彩な資料で、日本の言語文化に親しむことができるよう工夫されている。
38 光 村	ア 「学習」で学習過程や学びの観点を明確に示し、主体的に進めていく中で、思考力・判断力・表現力を育成できるよう工夫されている。 ア 様々な時代の古典教材が充実しており、日本の伝統的な言語文化の豊かさに触れることができるよう工夫されている。

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア メディアリテラシー等の教材が取り上げられ、情報化・国際化の進む現代社会を担う力を育てられるよう工夫されている。</p> <p>ア 人との関わりの中で様々な考え方に触れることのできる教材によって、多様な人々の存在を尊重できる人間を育てられるよう工夫されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 様々な状況の中で生きる人々の姿に触れ、世界を担っていく気概と意欲をもつことができるよう工夫されている。</p> <p>ア 図表等を読み取り、話し合いを通して自分の考えを深める教材を取り上げ、社会の一員として求められる資質・能力を育てられるよう工夫されている。</p>
17 教 出	<p>ア SDGs教材を取り上げ、現代の多様な課題に対して学び続けることのできる人間を育てられるよう工夫されている。</p> <p>ア 日本や郷土の伝統的な文化に関する教材を取り上げることで、我が国を愛し、世界に視野を広げることのできる人間を育てられるよう工夫されている。</p>
38 光 村	<p>ア 社会とつながる多様な教材を取り上げ、自らの力を社会に生かすことのできる人間を育てられるよう工夫されている。</p> <p>ア 様々な状況の中で生きる人々の姿に触れることのできる教材を取り上げ、多様な存在と共に生きていこうとする心を育てられるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内 容 (1) 内容の選択	<p>ア 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る学習活動と思考力・判断力・表現力等の育成を図る学習活動が配慮されているか。</p> <p>イ 生徒の学びに向かう力を高めるよう、配慮されているか。</p> <p>ウ 自然や四季に関する題材や生命を尊重し、他人を思いやるなどの道徳的心情を豊かにする題材等が取り上げられているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図り、比較や分類、図表を活用する教材によって、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。</p> <p>イ 文法学習や漫画を用いた「学習の扉」を示すことで、言葉への興味や関心を高めることができるよう配慮されている。</p> <p>ウ 豊かな情操や共感する心を養う題材が豊富に取り上げられ、道徳的心情を育むことができるよう配慮されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 「読み方を学ぼう」や「思考の方法」で、学び方を学ぶための工夫を凝らしてあり、汎用的な力を付けられるよう工夫されている。</p> <p>イ 意欲を喚起する言語活動や、魅力的な文章教材を取り上げることで、主体的な学習を促す工夫がされている。</p> <p>ウ 地球環境をテーマにし、自然や環境の保全に寄与しようとする道徳的心情を育むことができるよう配慮されている。</p>
17 教 出	<p>ア 学習を通して身に付けたい力を示し、振り返りを行っていくことで、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。</p> <p>イ 学び方を明確にし、各領域の教材で課題をもてるようにすることで、興味や意欲を高められるよう配慮されている。</p> <p>ウ 生命の尊さを様々な角度から考えられる題材を取り上げ、道徳的心情を育むことができるよう配慮されている。</p>
38 光 村	<p>ア 学習で用いる言葉を図解で示し、身に付けた力を生かす教材を取り上げ、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。</p> <p>イ 教科書の随所に二次元コードが記載され、学習内容に連動した資料を閲覧でき、主体的に学べるよう配慮されている。</p> <p>ウ 四季にまつわる言葉や著名な作品の一節を取り上げ、伝統や文化を尊重し、道徳的心情を育むよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (2) 内容の程度	<p>ア 目指す資質・能力の育成を見通して、生徒の発達段階に応じた内容となっているか。</p> <p>イ 他教科等や、実生活・実社会と関連付けられるような工夫がされているか。</p> <p>ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 3年間で系統的に積み上がるように配置された「言葉の力」を意識できるように、各領域間の関連が図られ、発達段階に応じた内容になっている。</p> <p>イ 「学びの扉」「学びを支える言葉の力」を示し、他教科の学習や日常生活で必要となる言語能力の基礎を育成することができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る補充的な学習に適した基礎編と、古典作品や文の書き方等、発展的な学習に適した資料編が設定されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 発達段階に応じ、適切な分量、長さの教材を選定することで、3年間を通して系統的・段階的に言葉の力が身に付けられるようにしている。</p> <p>イ 他教科や生活の様々な場面で活用できる実践的知識や具体的な学び方を「読み方を学ぼう」や「資料編」にまとめて示すよう工夫されている。</p> <p>ウ 「読書の広場」には古典や小説等、多様な文章を取り上げ、本編で学んだ「読みの方略」を活用する補充的・発展的な学習ができるようにしている。</p>
17 教 出	<p>ア 各単元や教材の目標、内容を明確に示し、習得と活用を相互に生かして学習できるよう、3年間で系統的・段階的に進められる内容になっている。</p> <p>イ 自ら課題を発見し、問いと向き合えるよう、SDGsを視野に入れた幅広い話題を取り上げ、他教科や日常生活との関連を示すよう工夫されている。</p> <p>ウ 図表やグラフなど非連続テキストの情報と文章を関連付けて読み解き、発展的な扱いで、自分の考えを書く「学びのチャレンジ」を設定している。</p>
38 光 村	<p>ア 「知識及び技能」の指導事項を活用して、各領域の言語活動を行うことで、「思考力・判断力・表現力」が無理なく高められる構成になっている。</p> <p>イ 他教科や日常生活との関連を図ることができるよう題材の選定に工夫がされ、学習活動も他教科や学校の教育活動で活用できるよう配慮されている。</p> <p>ウ 巻末の「学習を広げる」では、本編の学習で生かせるように教材に関連した資料をまとめ、学校の実情により補充的・発展的に扱えるようにしている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容 (3) 内容の構成	<p>ア 学習目標・計画が立てやすい単元の構成になっているか。</p> <p>イ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」が適切な分量で系統的に配列されているか。</p> <p>ウ 情報の扱い方に関する題材や、我が国の言語文化に関する題材等が取り上げられているか。</p> <p>エ 語彙指導や言語活動の創意工夫、読書指導の充実を図ることに配慮されているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 巻頭に「一年で学ぶこと」が明記されており、「てびき」では、「目標」「言葉の力」「振り返り」を1ページで収め、見やすく構成されている。</p> <p>イ 3領域のつながりと3年間の系統性を意識して、様々な言葉の力を偏りなく身に付けられるよう配列されている。</p> <p>ウ メディアリテラシーや情報活用能力を育成する題材が全学年に設けられている。古典文学など美しく豊かな日本語に触れる教材を取り上げている。</p> <p>エ 「広がる言葉」では語彙を豊かにする手立てを講じ、豊富な言語活動を取り上げている。「読書案内」では、おすすめの本が紹介されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 「領域別教材一覧」に「つけたい力」を示し、各教材の冒頭に目標を示すことで、見通しをもって自主的に学習に取り組める構成になっている。</p> <p>イ 3領域が適切な分量で配分され、身に付けた力を活用しながら段階的に習得していけるよう系統的に配列されている。</p> <p>ウ 各学年に情報を扱う力を高めていくことができる単元を設けている。豊かな言語文化に触れる機会となるよう古典作品を幅広く取り上げている。</p> <p>エ 各教材の後に「語彙を豊かに」を設定している。「小さな図書館」では、「生き方」「心」等テーマごとに数多くの図書が紹介されている。</p>
17 教 出	<p>ア 「学びナビ」で「目標」や「振り返り」を示すとともに、学習内容の明確化や焦点化を図ることで、見通しをもって学習を進めることができる。</p> <p>イ 「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」の習得と活用を段階的に身に付けることができるよう配列されている。</p> <p>ウ 「メディアと表現」でメディアについての理解と活用を促している。古典文学や近代文学、言語文化への関心がもてるような教材を設けている。</p> <p>エ 章末には、表現や理解に役立つ言葉がまとめられ、語彙の拡充を図っている。「広がる本の世界」を設け、読書へ導く配慮がされている。</p>
38 光 村	<p>ア 巻頭の「学習の見通しをもとう」で年間の全体像を把握し、教材末の「学習」で学習活動の流れを把握した上で学習できるよう工夫されている。</p> <p>イ 各領域の教材が八つの章として関連付けられており、教材数や時期に配慮がされた上でバランスよく配列されている。</p> <p>ウ 情報について扱う「情報整理のレッスン」「思考のレッスン」を設けている。短歌や俳句、時や色、季節を表す伝統的な言葉を多く紹介している。</p> <p>エ 「読書生活を豊かに」では、作品を抜粋して紹介している。「語彙を豊かに」では、語句や文型等を示し、活用できるようにしている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び 使用上の便宜等	<p>ア 生徒の学びに向かう力を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>イ 学習のねらい、学習の手引・練習・まとめの提示についての工夫がされているか。</p> <p>ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表等が適切に関連付けられているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 「学びの扉」で日常の場面を取り上げ、生徒の問いかけで課題を意識付けるなど主体的な学びができるよう表現されている。</p> <p>イ 「てびき」では、「目標」「言葉の力」「振り返り」という統一した構成で、学習の流れがよく分かるよう工夫されている。</p> <p>ウ メモの取り方の具体例があったり、古典の学習には豊富な資料が取り上げられたり、想像力が喚起できるよう工夫されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 各単元の最初に目標を提示し、取組の方向性が明確に示されており、見通しをもつことができるよう工夫されている。</p> <p>イ 「学びの道しるべ」として、単元の目標、振り返りのキーワードが示されており、学びの過程が明確になるよう工夫されている。</p> <p>ウ 「読み方を学ぼう」では、読みの方略を図示してあり、視覚的に捉えやすく、表現にも生かせるよう工夫されている。</p>
17 教 出	<p>ア 教材の前に示されている「学びナビ」で、何を学ぶかを理解して学習に入っていくことができるよう工夫されている。</p> <p>イ 「学習活動の流れ」で、単元の流れと学習の要点を示し、具体例や文型を示して見通しがもてるよう工夫されている。</p> <p>ウ 古典教材や近代文学、説明的文章において、資料が豊富に掲載されており、理解につながるよう工夫されている。</p>
38 光 村	<p>ア 各教材に「読む」「話す・聞く」など領域の目標が書かれており、情報のまとまりを認識できるよう工夫されている。</p> <p>イ 「学習」では、学習の流れを明確に示し、「学習の窓」では、要点を図解することで、分かりやすくなるよう工夫されている。</p> <p>ウ 挿絵やイラストだけではなく、音読資料や動画などについて二次元コードを用いて読み取れるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	<p>ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。</p> <p>イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。</p> <p>ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 印刷は鮮明で、全ての生徒にとって判別しやすいよう文字の大きさや書体、色遣いが工夫されている。</p> <p>イ 囲みや記号を用いて、説明や重要な部分が視覚的に分かりやすくなるよう工夫されている。</p> <p>ウ 造本は堅ろうであり、十分な耐久性がある。3年間を通して、出合いや旅立ちを想像させるような表紙となっている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 印刷が鮮明で、学年ごとに統一した色遣いを用い、手書き文字に近い書体を使用するなど工夫されている。</p> <p>イ 情報のまとまりを線で囲んだり太字にしたりするなど、識別しやすいよう工夫されている。</p> <p>ウ 造本は堅ろうであり、十分な耐久性がある。表面加工がされており、手になじみやすくなるようなつくりとなっている。</p>
17 教 出	<p>ア 表紙のカラーに基本色を使い、落ち着いた印象があり、1年生は文字を大きめにするなど工夫されている。</p> <p>イ 写真や資料などを配置する工夫や、色遣いにより、見やすい紙面となるよう工夫されている。</p> <p>ウ 造本は堅ろうであり、十分な耐久性がある。表紙や裏表紙は風景を描き、3年間の連続性を意識したものとなっている。</p>
38 光 村	<p>ア 全体的に柔らかな色彩で、「話す・聞く」「書く」等の領域ごとで色遣いを統一するなど工夫されている。</p> <p>イ 「読書案内」などで図書を囲んだり、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするなど、見やすくなる工夫がされている。</p> <p>ウ 造本は堅ろうであり、十分な耐久性がある。現代性あふれるデザインで、学びの連続性を想起させる表紙となっている。</p>

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新しい国語 1, 2, 3
15 三省堂	株式会社三省堂	現代の国語 1, 2, 3
17 教出	教育出版株式会社	伝え合う言葉 中学国語 1, 2, 3
38 光村	光村図書出版株式会社	国語 1, 2, 3